

## 3D-CAD の進化と実用的現場設計への展開

### ～現場ものづくりへの実用的活用と展開～

- 【日 時】 平成 30 年 7 月 18 日(水) 16 時 00 分～17 時 30 分  
【会 場】 かわさき新産業創造センター(KBIC) 2 階大会議室  
【講 師】 伊藤 精二 氏 技術士(機械部門)  
【受 講 料】 無料  
【定 員】 30 名(申込順)  
【対 象 者】 経営者、管理者、実務担当者等  
【申込方法】 FAX または E-mail(裏面参照)  
【申込締切】 平成 30 年 7 月 17 日(火)

機械系の設計においては、3D-CADが設計ツールの中心になっています。しかしながら、3D-CADの優位性を現場のものづくり設計に活かすには、操作の習熟、従来の設計手法への適合、導入コストに見合った設計品質向上や効率改善成果の見える化など、依然、多くの問題・課題をかかえる企業は少なくないと思われます。

本セミナーでは、設計という観点から、3D-CADの概要(歴史、種類、最新3D-CADの進化)と従来とは異なる視点からの実用的活用方法を、議論を交えつつ設計の問題を考察し、CADデータから3Dプリンタ/切削加工など“ものづくり設計への展開”、“設計教育”の観点からも3D-CADの優位性と活用方法を紹介します。

#### 【内 容】

1. 3D-CAD の概要：
  - ◆設計ツールとしての2D/3D-CADの歴史 ◆最新3D-CADの進化と動向
2. 2D/3D 設計概念：
  - ◆3D-CADによる設計のメリット ◆設計検討と3Dモデリングの違い
  - ◆ボトムアップ設計とトップダウン設計 ◆3Dモデリング～アセンブリ～2D部品図・組立図
3. 3D-CAD データを核とした設計検討：
  - ◆3Dプリンタ(3DP)～試作/検討・評価 ◆CAE/構造・機構・性能解析への展開
4. 3D-CAD データから“ものづくり”への展開：
  - ◆卓上CNC加工(簡易型加工)への展開 ◆設計教育観点からの3DPとCNCの違い

## 講師プロフィール 伊藤 精二 氏 技術士（機械部門）



【資格】技術士（機械部門）

【得意分野】CAD/CAE 機構設計、機械工学、プロジェクトマネジメント

【自己PR】1980年 ソニー株式会社入社。生産技術・部品事業本部、技術情報システム部門、ソニーアメリカ赴任、ロボットカンパニー等で部品・製品機構設計、CAE 設計技術開発、二足歩行ロボット開発・事業化に従事。2009年 同社早期退職。某社にて、新規事業化研修事務局を担当。現在、機械エンジニア基礎育成の機械工学、設計研修講師。

### 【申し込み方法】

E-mail または FAX でお申込ください。

3D-CAD の進化と実用的現場設計への展開 ～現場ものづくりへの実用的活用と展開～（7月18日）		参加申込書		平成	年	月	日
ふりがな 企業名		住所					
役職		ふりがな 氏名					
連絡先	電話						
	E-mail						

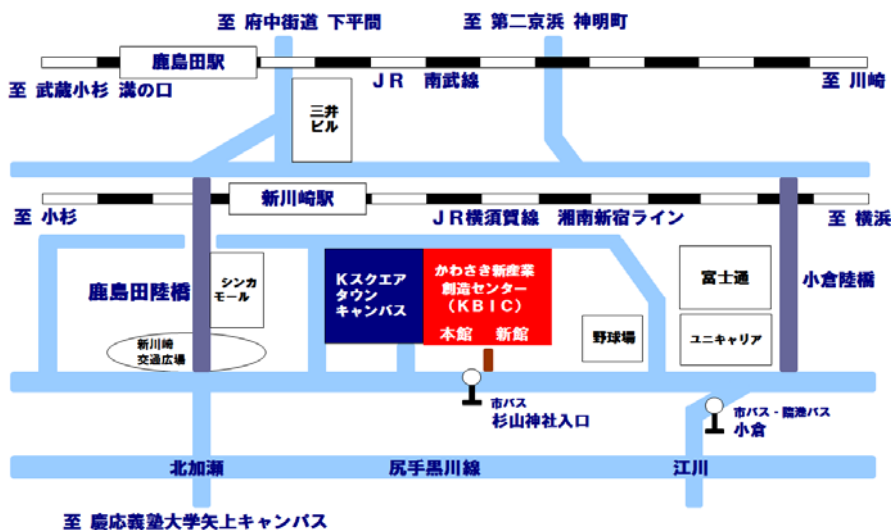
※ 必要事項をご記入の上、FAX（044-587-1592）もしくは、同内容をE-mail [kbic@kawasaki-net.ne.jp](mailto:kbic@kawasaki-net.ne.jp) までお送りください。

※ FAX の場合は、参加申込書を切らずにこのまま送信してください。

※ 受講票は発行いたしません。当日、会場へ直接お越しください。

※ 定員超過によりご参加いただけない場合に限りご連絡いたします。

### 【会場案内図 かわさき新産業創造センター（住所：川崎市幸区新川崎 7-7）】



### 【お申込・お問合せ】

公益財団法人川崎市産業振興財団 新産業創造センター Tel. 044-587-1591 Fax. 044-587-1592